

令和8年3月4日

学生
教職員各位

学長(副理事長)
事務局長(副理事長)

イラン及び周辺国・地域への渡航に関する注意喚起

現在、中東情勢(アメリカ・イラン間の緊張等)の急変に伴い、外務省及び文部科学省より強い警戒が呼びかけられています。自身の安全を第一に考え、以下のとおり対応してください。

1 イランへの渡航は「中止」してください

現在、イラン全土に対し、外務省より危険情報【レベル4(退避勧告)】が発出されています。どのような目的であれ、渡航は止めてください。情勢がさらに悪化した場合、空港の閉鎖等により出国が困難になる恐れがあります。

2 周辺国・地域への注意

イラン周辺国についても、情勢の変化により危険情報が引き上げられています。危険情報【レベル2(不要不急の渡航は止めてください)】以上が発出されている地域への渡航は止めてください。トランジット(航空便の乗り継ぎ)による立ち寄りも同様の取り扱いとします。

3 【至急】滞在状況の報告(該当者のみ)

現在、「情報収集の対象国(イスラエル、サウジアラビア、バーレーン、カタール、クウェート、UAE、シリア、ヨルダン、オマーン)」に滞在している学生及び教職員は、大学として安否と状況を把握し、文部科学省へ報告する必要があります。該当する方は、直ちに以下の情報を下記連絡先まで送ってください。

- (ア) 学籍番号・所属・氏名
- (イ) 現在の滞在国・都市名
- (ウ) 派遣先機関名
- (エ) 本人との連絡手段(電話番号・メールアドレス等)
- (オ) 安否について
- (カ) 帰国予定日

[連絡先(相談先)]

教育研究部国際課
TEL:(052)872-5163
E-MAIL:ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp

4 最新情報の確認先

最新の安全情報は、以下、外務省 海外安全ホームページの情報等を確認し、情報収集に努めてください。

《外務省 海外安全ホームページ》
<https://www.anzen.mofa.go.jp/>